

輝け！天神山っ子Ⅱ

Ⓟ



令和5年11月22日(水)

コミュニティスクール春日市立天神山小学校

NO25 校長 月原 浩

令和5年度 CS春日市立天神山小学校 重点目標

「仲間」とつくる 素敵な1日

～気づき・考え・行動する～

ともに 成長！！ あったか～い！！



左の写真は、16日(木)の朝の時間に1年生と6年生がペアウォークをしている様子です。真ん中の写真は、ウォーク後、6年生が1年生に評価をしている様子です。右の写真は、17日(金)の1時間目に1年1組と6年2組の子どもたちが一緒に縄跳びをしている様子です。

ペアウォークとは、コロナ前はやっていたようですが、1年と6年、2年と5年、3年と4年がペアになり、上級生が下級生により良いフォームを教えるという取り組みです。

どのような会話が聞こえてきますか？私は、1年生の評価をしていました。帽子無しからスタートしますが、正しいフォームでウォークをすると、白→赤と帽子の色が変わっていきます。

「白。」「白。」「白。」「赤。」・・・と私は次々に評価をしていきます。6年生の掛け声のおかげで次々に帽子の色が変わっていきます。すると、ペアの6年生がすかさず「良かったね。」「よし。」「やった。」・・・などと我が事のように喜びの声をあげていました。私も、自然と笑顔になり、ほっこりしました。

真ん中の写真もどうですか？1年生の目線で話している6年生の姿が見えます。「頑張ったね。赤帽子になって良かったね。腕の振り方が大きくなってたよ。」という会話が聞こえてくるようです。

右の写真はどうでしょう？初めて縄跳びをした時、皆さんは上手くできましたか？多くは、腕全体を大きく振り回し、1回1回、バタンバタンから始まったことでしょうか。手首で縄を回すことが上達へのポイントです。写真の6年生は、1年生に見事にそのポイントを教えてくれています。「片手で縄跳びを持ち、手首でくるくる回すんだよ。」とやって見せ、その後、1年生も真似をしていました。すぐに上達するだろうと感じました。

わんぱくウォークも縄跳びも、1年生は、この機会でもとても上達すること間違いなしです。さらに6年生にとっては、教える立場に立つことで、考える力、伝える力、そして何といても優しい心が育っています。あったか～い、ひとときでした。